

事務事業評価(事前評価)シート

主管課(担当名)	都市整備課(都市公園担当)	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画 <input checked="" type="checkbox"/> 重点プロジェクト
事務事業名	既設公園整備事業	事業番号	11086

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-7	公園・緑地の環境整備の推進
	施策目標	花と緑で潤いと安らぎのあるまち	

2 事務事業の目的

目的	うるおいと安らぎを与えるオープンスペースである公園の施設を安心して利用できる環境整備を推進する。
成果	日常的な点検維持保全により公園施設の安全性確保、機能保全を図り安心して利用できる憩いの場を確保する。
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

3 事務事業の概要

事務事業の概要	年度	概要						
		27	光洋公園遊具等改修工事(滑り台、ブランコ、鉄棒等の改修) 公園施設の突発的修繕					
	28	公園施設の突発的修繕						
	29	鳴海公園遊具等改修工事(滑り台、照明、砂場等の改修) 公園施設の突発的修繕						
	30	ときわ台公園遊具等改修工事(砂場、フェンス等の改修) 公園施設の突発的修繕						
	31	明治町団地公園遊具等改修工事(等の改修) 公園施設の突発的修繕						
事業費と内訳	(単位:千円)		H27	H28	H29	H30	H31	総事業費
	事業費		9,200	4,400	9,698	9,698	9,698	42,694
	内訳	国庫支出金						
		道支出金						
		地方債						
		その他	10		11	11	11	43
	一般財源		9,190	4,400	9,687	9,687	9,687	42,651
	人員(人工)		0.28	0.28	0.28	0.28	0.28	
職員費(人員×8,081千円)		2,263	2,263	2,263	2,263	2,263	11,315	
総事業費		11,463	6,663	11,961	11,961	11,961	54,009	
維持管理	管理主体		根室市					
	運営方法		直営					
	維持管理費	施設維持費	30,935	33,200	33,200	33,200	33,200	163,735
		概算人件費						
合計/年		30,935	33,200	33,200	33,200	33,200	163,735	

活動指標	指標名	計画値 (H27)	目標値 (H32)	目標値 (H37)
	遊具等の公園施設の整備(改修)を実施した公園数(全17公園)	5公園	9公園	14公園

事務事業改善策
(継続事業のみ記入)

5 事務事業の効果について

取組みに当たって期待される効果など	都市の快適性を向上させ、レクリエーション活動や自然発生的な利用が期待される。
-------------------	--

6 評価の視点

ア. 市民ニーズ	<input checked="" type="checkbox"/> かなりのニーズがある <input type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない 安全で安心して利用できる公園施設整備の市民ニーズは高い。
イ. 市が実施する必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施すべきである <input type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input type="checkbox"/> 市以外で実施可能である 都市公園法第2条の3により、設置者(市)が管理しなければならない。
ウ. 事業の緊急性	<input checked="" type="checkbox"/> 緊急性が高い <input type="checkbox"/> 緊急性はある <input type="checkbox"/> 緊急性はない 子供から高齢者、障がいのある人と幅広い市民の利用から既存施設の安全性及び機能の確保が必要である。
エ. 手段の適切性	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 現状として妥当である <input type="checkbox"/> 検討の可能性はある 既存施設の延命を図るために、ストックマネジメントによる適切な維持管理に努め計画的に施設整備を進める。
オ. 事業の公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 公平性は高い <input type="checkbox"/> 概ね公平である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある 都市公園は多くの市民が利用できるオープンスペースであり事業の公共性は高い。
カ. 事業の有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 本事業の有効性が高い <input type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない 都市公園は子供から高齢者、障害のある人と幅広く、多くの市民に開放されるオープンスペースということから有効性は高い。

7 今後の事業の進め方

ア. 総合政策部で付された意見	【速やかに実施】 公共施設等総合管理基本方針踏まえながら、一定程度、整備(更新)基準に関する考え方を整理した上で整備を進め、今後とも施設の安全性等の確保に努められたい。 また、公園施設の維持管理について、地域ボランティアを育成し活用するなど、市民協働による取組みについて検討されたい。
イ. アを踏まえ、担当部局の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり着手が適当 <input type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する 日常・定期点検より、主要な構造劣化の進行度合いを把握し予防保全型管理を進めると共に、施設の状態監視から保全に努め適切な時期に更新計画を定め、市民協働による取り組みの検討を進める。